



仙台市立高森中学校

校章の由来

丸く結ばれた桐の若芽は生徒の団結力を表し、幹をイメージした「中」の字とそこから5方向に大きく堂々と広げた桐の若葉は生徒のエネルギッシュな能力の伸長を表しています。



森 和子 校長先生



萩原 潤 PTA会長

みんなで育てる『10周年の森』

平成12年に創立10周年を迎えたとき、「この中学校に未来に向かって生き続ける何かをプレゼントしたい」という当時のPTAや地域の方々の願いから、校舎の南前に広大な「10周年の森」が創設されました。教育活動の一環として、PTAが中心となり地域の方々の協力を得ながら、20年以上、生徒と一緒に大切に手入れを続けています。当初は小さな苗木だった木々も、小川を模した花壇“花の小川”を中心に立派な森へと育ちました。花の小川のデザインは、毎年、生徒のアイデアの中から選び形にしています。「10周年の森」は高森中学校の生徒とともに、これからも豊かに成長していきます！

緑に包まれた校舎

自然や四季の移ろいを身近に感じることができます。



森の講話



森の整備作業



土作り



花壇の花植え作業



第57回 仙台市緑と花いっぱい花壇コンクール
優秀賞 仙台市教育長杯

学校行事

合唱コンクール



7月12日、仙台白百合学園レジナパースホールにて行いました。今年もマスク着用での合唱でしたが、会場にはとても美しい歌声が響き渡りました。

たか ちゅう さい 高中祭



8月26、27日に高中祭を開催しました。感染症対策にも十分に留意し、日ごろの学習活動の成果を保護者の皆さまの前で披露することができました。